

## カテゴリⅡ 正誤表

頁	誤記箇所	誤	正
x	表3 7.オイルサンプリング カテゴリⅠの訓練時間	3	2.5
x	表3 8.潤滑剤の健全性(性状)監視 カテゴリⅠの訓練時間	3	2.5
xiii	表中 7.オイルサンプリング カテゴリⅠの訓練時間	3	2.5
xiii	表中 8.潤滑剤の健全性(性状)監視 カテゴリⅠの訓練時間	3	2.5
37	図2.23 横軸 ゾンマーフェルト数 $S=(\eta n/p)(D/c)^2$ のnは大文字Nに	$S=(\eta n/p)(D/c)^2$	$S=(\eta N/p)(D/c)^2$
44	下1行 式(2.14)中の速度パラメータ	(2.14)	(2.17)
66	表6.4 粒径, ISO11171 >の位置に間違い	$4 > \mu m(c)$	$>4 \mu m(c)$
70	下6~7行目	一般的に潤滑油製品への水分の溶解性は低い <sup>g</sup> , 温度条件, 潤滑油製品の添加剤の種類および量によって飽和水分量は異なる.	潤滑油への飽和水分量は, 温度条件, 潤滑油製品の添加剤の種類および量によって異なる.
79	2行 39b-35c-6b (60)	39b-35c-6b (60)	39-35-6(60) b-c-b-a-b
79	9行 外観から判断する。(以降追記)さらに, それぞれの境界層は・・・		さらに, それぞれの境界層はa(完全な境界面), b(泡状の不明確な境界面), c(網目状の不明確な境界面)の評価も行う. 例えば, 油層がもや状, 水層がもや状, 乳化層が曇り, 油と乳化層との境界面が網目状の不明確な境界面で, 水と乳化層との境界面が泡状の不明確な境界面の場合は b-c-c-b-bの様式で付記する.
85	下6行 ミクロ法では500°Cのコーキング炉をで窒素雰囲気下で	をで	で(“を”の削除)
92	図6.49 ◆空気含有率6%	6%	13%
92	図6.49 △空気含有率13%	13%	6%
121	下16行 図7.24	図7.24	図7.25
185	8行 AISI52100(SUJ 2)は, 300°Cで青色に変色し	300°Cで	330°Cで